

# 中学校第1学年英語科学習指導案

日 時：令和3年10月29日(金) 5校時

生 徒：男子12名 女子 9名 計21名

指導者：船渡 敏江

## 1 単元名 Program6 The Way to School

### 2 単元について

#### (1) 教材について

本単元では、Scenes 1 において人称代名詞 him, her を、Scenes 2 では疑問詞 Why ～? とその応答 Because ～. を学習する。これらの用法は、今後発話や対話の継続を促すためには大変重要なツールとなっていく。Think 1 は、エミリーがインターネットで『世界の果ての通学路』という映画について調べている場面である。映画の主人公のケニアの少年ジャクソンが妹と15キロの道のりを毎日2時間かけて通学していることや、2人の通学路はキリンが生息するサバンナであることが語られている。Think 2 では、エミリーが、彼らの通学路はとても危険で、時々ゾウが通学途中の子どもたちを襲うことや、2人の両親は彼らが安全に通学できるように祈っていることを説明している。ジャクソンが危険を冒してでも学校に通うのは、彼らに夢があるからだと言ふエミリーは言う。自分たちとは異なった学校生活を送る少年少女の話を読むことで、安全に学校に通えることの幸せや勉強することの意義を考えさせることができる教材である。また、Interact は、自分の好きな人物についてやりとりをする題材となっている。これは、Our Project 2 「この人を知っていますか」の基礎を作る活動であり、人称代名詞の使い方を、英文を発話しながら定着させることができる教材となっている。

#### (2) 生徒について

小学校での外国語活動や外国語科の学習を経て、楽しく元氣よく英語を使って学習しようとする態度が身についている生徒達である。小学校で書く活動にも取り組んできているので、丁寧できちんと文字を書こうとする生徒が多い。しかし、実際に読んだり書いたりする活動では個人差が大きい。やりとりをしたり発表したりする場面では、話型や語句の例示があれば、自分の伝えたいことを英語で意欲的に話そうとする生徒が多い。

一方で、個別の声かけや周囲からのサポートによって、他の生徒と一緒に活動できるような配慮が必要な生徒もいる。生徒同士がアドバイスし合う場面を大切に、楽しく積極的に活動させたい。

#### (3) 指導について

本単元で身に付けさせたい力は、自分の好きな人物について説明したり、友だちの好きな人物について聞きたいことをたずねたりすることができるようにすることである。本研究の英語科のテーマである『複数の表現の仕方、言葉を与え、自ら選択して表現させる工夫』を実践するにあたり、Scenes1 と Scenes2 では、好きな人物や好きな映画などについて対話する練習をさせたい。Think 1・Think 2 では、本文の概要を捉えた上で自分たちの通学方法などについて、話型をヒントにやりとりをさせたい。Interact では、自分の好きな人物について話したり、友だちの好きな人物についてたずねたりする活動をする。人称代名詞や疑問詞 Why ～? Because ～. などを用いて、他者について説明したり対話を継続したりする力を付けていきたい。

### 3 単元の目標

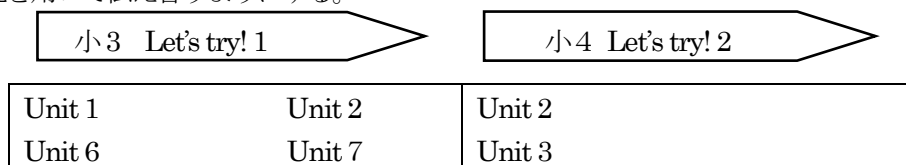
海外の通学事情について知るために、映画についての対話文を読んで、要点を捉えることができる。また、友だちに自分の好きな人物について知ってもらうために、情報を整理し簡単な語句を用いて伝え合うことができる。

#### 4 単元の評価規準

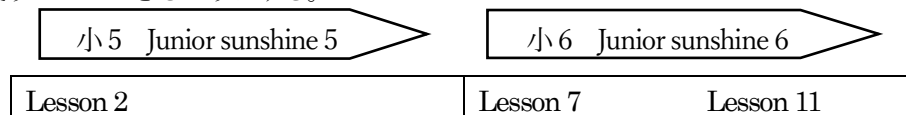
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
話すこと[やり取り]	<b>知</b> 人称代名詞目的格や疑問詞 why と接続詞 because の特徴やきまりを理解している。 <b>技</b> 好きな人物について、簡単な語句や人称代名詞を用いて伝えたり、理由をたずねたり答えたりする技能を身に付けている。	<b>思</b> 友だちに自分の好きな人物について知ってもらうために、事実や情報を整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。	<b>主</b> 友だちに自分の好きな人物について知ってもらうために、事実や情報を整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。
※本単元における「読むこと」については目標に向けて指導は行いが、本単元内で記録に残す評価は行わない。			

#### 5 発展と関連（話すこと [やり取り] イ）

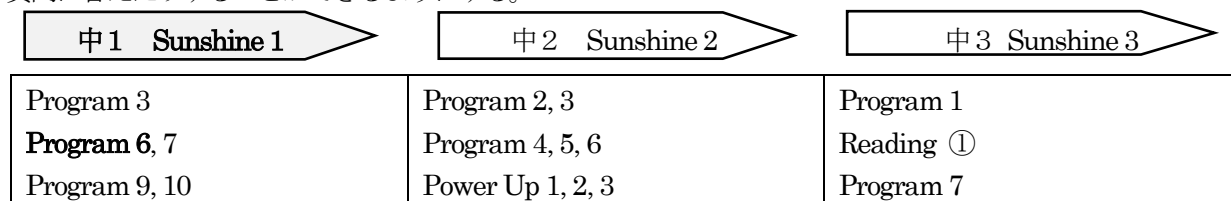
○自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うようにする。



○日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて使うことができるようにする。



○日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする。



#### 6 単元の指導計画（全7時間 本時6/7）

時	目標	学習活動	主な評価規準
Program 6 The Way to School (7時間)			
1	人称代名詞の用法を理解し、好きなキャラクターについて伝え合うことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元の目標を理解する。</li> <li>人称代名詞目的格の用法を理解する。</li> <li>ペアで好きなキャラクターについて伝え合う。</li> </ul>	

2	好きな映画やテレビ番組について、理由をたずねたり答えたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>Why ～? Because ～. の用法を理解する。</li> <li>好きな映画やテレビ番組などについて伝え合う。</li> </ul>	
3 4	対話文を読み海外の通学事情について要点を捉える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジャクソンがどのようにして学校に通うのか、またなぜ学校に通うのか読み取る。</li> <li>自分の通学方法や、自分がなぜ学校に通うのか伝え合う。</li> </ul>	
5	自分の好きな人物について情報を整理する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の好きな人物について情報を整理し、友だちに伝える準備をする。</li> </ul>	
6 本時	友だちにわかってもらえるように、好きな人物について伝え合うことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちにわかってもらえるように、好きな人物について伝え合う。</li> </ul>	<p>☑友だちに自分の好きな人物について知ってもらうために、事実や情報を整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。</p> <p>☑友だちに自分の好きな人物について知ってもらうために、事実や情報を整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。</p>
7	パフォーマンステスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>ALT に自分の好きな人物について伝えたり、聞かれたことに答えたりする。</li> <li>ALT の好きな人物について尋ねる。</li> </ul>	<p>☑人称代名詞目的格や疑問詞 why と接続詞 because の特徴やきまりを理解している。</p> <p>☑好きな人物について、簡単な語句や人称代名詞を用いて伝えたり、理由をたずねたり答えたりする技能を身に付けている。</p>
後日	ペーパーテスト		<p>☑人称代名詞目的格や疑問詞 why と接続詞 because の特徴やきまりを理解している。</p>

## 7 本時について

### (1) 本時の目標

友だちにわかってもらえるように、好きな人物について伝え合うことができる。

### (2) 研究内容1【主体的に自分の考えをもち、表現するための手立ての工夫】に関わって

外国語活動・外国語・英語部会では、表現力の定義を「与えられた表現を用いて、児童生徒が自分の好みや考えを述べる力」とした。そこで研究内容1に関わって、本時では、自分の好きな人物について写真などを指し示しながらわかりやすく紹介したり、相手の好きな人物について質問をしたりしながら、伝え合う活動ができるようにする。そのために、既習表現の中から自ら選択して質問できるようにする。

(3) 本時の展開

段階	活動内容	留意点(○) 評価規準
導入 (5分)	1 あいさつをする 2 教師の small talk を聞く 3 本時の目標を確認する  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">             友だちにわかってもらえるように、好きな人物について伝え合うことができる。           </div>	○本時の目標を理解させる。
展開 (35分)	4 好きな人物について話そう (1) 好きな人物についてのマッピングをもとに、伝える内容を整理する。 (2) マッピングをもとに、好きな人物について伝え合う。 (3) パートナーの好きな人物について、お互いに質問し合う。 ・パートナーからの質問をもとに、メモを整理したり増やしたりする。 (4) 他のグループのやりとりから学び合う。 (5) パートナーを替えて伝え合う。 (6) 何組か発表する。	○あらかじめ、自分が紹介したい人物の写真などを準備させておく。 ○マッピングをもとに、相手を見て話したり、相手の話にはリアクションしたりするよう心がけさせる。  <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <b>研究内容1に関わって</b>              相手から聞きたい情報を聞き出すために、既習表現の中から自ら選択して質問できるようにする。           </div> ☑友だちに自分の好きな人物について知ってもらうために、事実や情報を整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。
終末 (10分)	5 まとめる ・自分の好きな人物について、英語で書く。 6 振り返りをする	○完成した英文をペアで読み合い、アドバイスし合う。  ○シートに記入する。